

前回の議事内容と主な意見

前回の議事内容

第7回 令和6年7月29日開催

■報告事項

(1) 要綱改正について

- ・要綱改正（構成員の追加変更）についての説明（区）

(2) 各事業の進捗などについて

○首都高速道路㈱

- ・首都高地下化事業の進捗状況について報告（首都高速道路㈱）

○5地区再開発事務局

- ・「日本橋一丁目中地区第一種市街地再開発事業」における仮囲い装飾について報告（5地区再開発事務局）

(3) 区からの報告

- ・海外視察の報告（区）

■議事

(1) 日本橋川沿いエリアのまちづくりビジョンの改定について

- ・改定に向けた主な検討内容、今後の予定（案）について説明（区）

(2) 3D都市モデルを活用したにぎわい方策の検討について

- ・3D都市モデルの活用検討、関係者間での体制づくりの検討について説明（区）

主な意見

- ・観光案内所の移転について、日本橋一丁目中地区の建物内へ移転の話が進んでいるが、現案内所も橋詰広場のどこかに何らかの形で残してほしい。
→首都高地下化事業との関係もあることから調整の必要がある。区としても船着場を江戸橋へ移設すると目立たなくなるのではないかと懸念している。日本橋一丁目中地区内の案内所と連携していくことが重要と考えている。（区）
- ・仮囲いの装飾について、展示期間終了後の活用方法があるのではないかと。
→再利用は難しいところもあるが、これからも街を楽しめる企画を各地区と連携し、にぎわいを継続させていきたい。（5地区再開発事務局）
- ・シカゴリバーウォークにおける水質改善の対応は何かなされているか。
→2040年には泳ぐことができる川を目指しており、こまめに水質検査を実施している。また、清掃においても洗剤等は使わずに水で掃除をしており、川への影響にも配慮している。（区）
- ・令和5年度に連絡会として「首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ」を作成したが、具体的にどう水辺整備につなげていくかという問題や水質改善の問題がある。また、工事期間中のにぎわいをどうしていくかという問題も継続している。こうした課題を引続き総括的な連携を保ちながら協議をさせていただきたいと思う。